

姉 妹 (工芸・染色)

戸 坂 恵 美 子

この作品は、ロウ染の技法を、用いて、ここ数年追求しているお話シリーズの中の1点として制作したものである。

これまででは、心の中に抱いている、メルヘンの世界が中心となっていたが、今回は、実在している私の娘達が登場して来た。

日常の生活の中で、よく見かける姉妹で、お話をしたり、本を読んだりという光景から、湧いたイメージを大切にしながら、制作したものである。

技術的には、ロウ防染をしながら、次々と沢山の色を、使うことに難しさがあった。

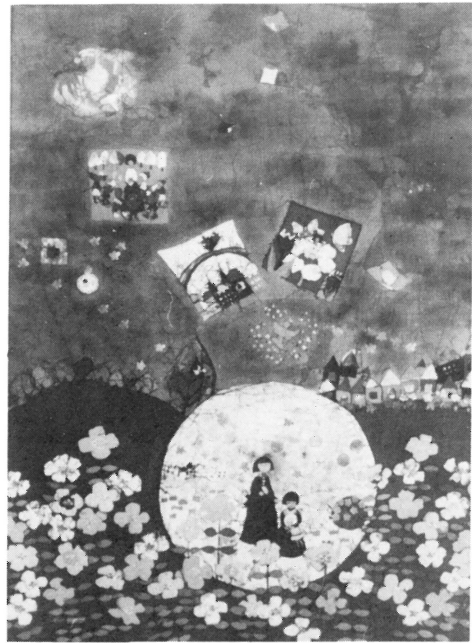
殊に境界線を極度に避けながら、系統の異なる色を隣り合せていくことには、非常に抵抗を感じた。

染色という間接的な仕事を、如何にして直接的に完成させるかということが、今後の大切な課題の様に思う。

尚、今回特に強調したいと考えたことは、画面全体にリズムカルな、そして柔い風が起きている様な感じ、フワフワとした……そんな雰囲気表現したいと思ったことである。

子供達の心の中に広がるお話の世界、花びらや、お話の絵が揺れる程度のやさしい風、そして暖い陽の光等も、画面の中に表現したつもりである。

画面の外までも、観る方のイメージによって、色々な世界が広がり、心を打って、楽しくなる……そんな作品を作りたいと、努力しているのだが……



(注) 木綿別珍シリヤス染料使用 防染剤……ロウ(パラフィン3, 白ロウ2の割合)

大きさ 100 cm×80.3 cm

第49回 秋季北海道美術協会展出品